HITACHI

液晶プロジェクター専用天吊りユニット

形名 HAS-AW100/203L/P100 取扱説明書

このたびは、日立液晶プロジェクター専用天吊りユニットをお求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書とプロジェクターの「取扱説明書」および「サービスガイド」をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

お知らせ

●本書の内容に関しては、製品の仕様を含め、予告なしに変更することがあります。
●本書の運用結果については責任を負いかねますので、ご了承ください。

もくじ

表示について 1
概要 2
設置の注意点 2
同梱品の確認 3
使用金具について 3
低天井
　取付け寸法図 4, 5, 6
　ベース金具のカット位置 7
　下側パイプのカット作業 7
　取付け方法 8, 9
高天井
　取付け寸法図 10,11,12
　ベース金具および延長パイプのカット位置 ... 13
　取付け方法 14, 15
調整の注意点 16
画面の調整方法
　高さの調整 17
　左右位置の調整 17
　大きさの調整 17
　上下変形の調整 18
　左右変形の調整 18
　水平の調整 18
スクリーン投写時の
　画面の調整順序 19,20,21
対象機種 22

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、本書では以下の表示をしています。よくお読みになり、ご理解のうえ、製品をご使用ください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

概要

本品は日立液晶プロジェクターを天井より吊り下げるためのユニットです。

設置の注意点

本品の設置には特別な技術が必要です。設置作業は必ず販売店またはサービス会社（日立液晶プロジェクターの「取扱説明書」ご参照）にご依頼ください。

液晶プロジェクターを天吊設置する場合は、特に下記の点にご注意お願いします。

1. 液晶プロジェクターおよび天吊りユニットの荷重に耐えるよう十分注意のうえ取り付け設計、施工をお願いします。取付対象機種の表をご参照ください。
2. 液晶プロジェクターの保護のため、内部の温度が異常上昇すると温度センサーが働いて電源をオフする場合があります。異常な温度上昇を避けるため、次のようにしてください。
   (1) 周囲温度はプロジェクターの取扱説明書に記載の動作温度範囲でご使用願います。
   (2) 吸気口内部のエアーフィルターを定期清掃してください。清掃の時期、方法は液晶プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。
   (3) ほこりの多い場所では上記 (2) の頻度が多くなりますので、清掃作業のやり易い場所に設置してください。
   (4) 排気口の風通しをよくするため、液晶プロジェクターの周囲に 30cm 以上の空間を設けてください。
   (5) エアコンの近くなど、急激な温度変化が生じる場所や、35℃を超える場所に設置しないでください。
3. たばこのヤニが光学部品に付きますと、表示性能が低下します。たばこの煙が充満する場所に設置しないでください。
4. 液晶プロジェクターのリモコン受光部に、直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光があたると、リモコンが誤動作することがあります。光が直接あたらないように設置してください。

⚠ 警告

お客様へ

■お客様による設置作業は絶対に行なわないでください。設置作業は必ず販売店またはサービス会社にご依頼ください。設置不備、取り扱い不備による事故、損傷については、弊社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

設置業者の方へ

■設置作業は、本取扱説明書に従って、正しく確実に行なってください。所定のネジや固定具は全て確実に取り付けてください。

■液晶プロジェクターおよび天吊りユニットの荷重に耐えるよう十分注意のうえ、取付設計、施工をお願いします。

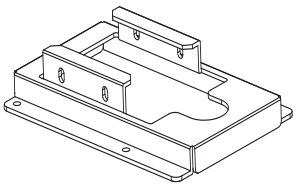
■設置作業の前には本書と、液晶プロジェクターの「取扱説明書」および「サービスガイド」をよくお読みになり、注意事項は必ず守って、正しく設置を行ってください。

■設置作業の前に、必ず液晶プロジェクターの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。

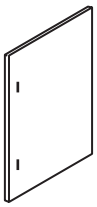
同梱品の確認

箱の中に次のものが同梱されているかご確認ください。万一不足しているものがあれば、すぐに、お買い上げの販売店にご連絡ください。（天吊りユニットを天井に取り付けるための締結部材（ネジなど）は付属しておりません。取り付ける天井の構造により、液晶プロジェクターおよび天吊りユニットの荷重に耐えるような、適切な締結部材を選定ください。）

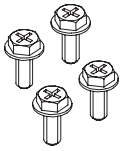
1. 天吊り用ブラケット (HAS-AW100) の同梱品



天吊り用ブラケット

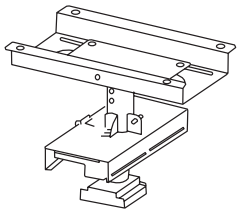


取扱説明書

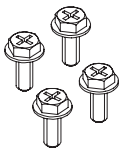


銀色ネジ (M4X10) ４本
(液晶プロジェクター取付け用)

2. ベース金具 (HAS-203L) の同梱品



ベース金具

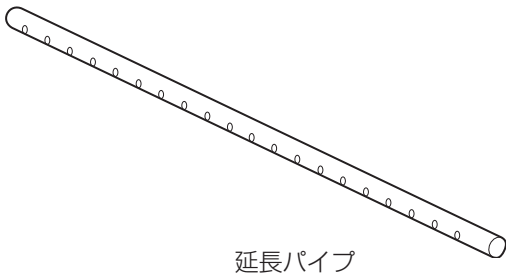


銀色ネジ (M4X12) ４本
(HAS-AW100 取付け用)

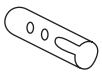
六角棒レンチ

落下防止チェーン
(HAS-AW100 取付け用)

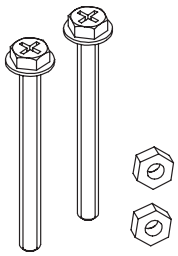
3. 延長パイプ (HAS-P100) の同梱品



延長パイプ



接続パイプ



銀色ネジ (M6X60) ２本、M6 ナット２個
(パイプ連結用)

使用金具について

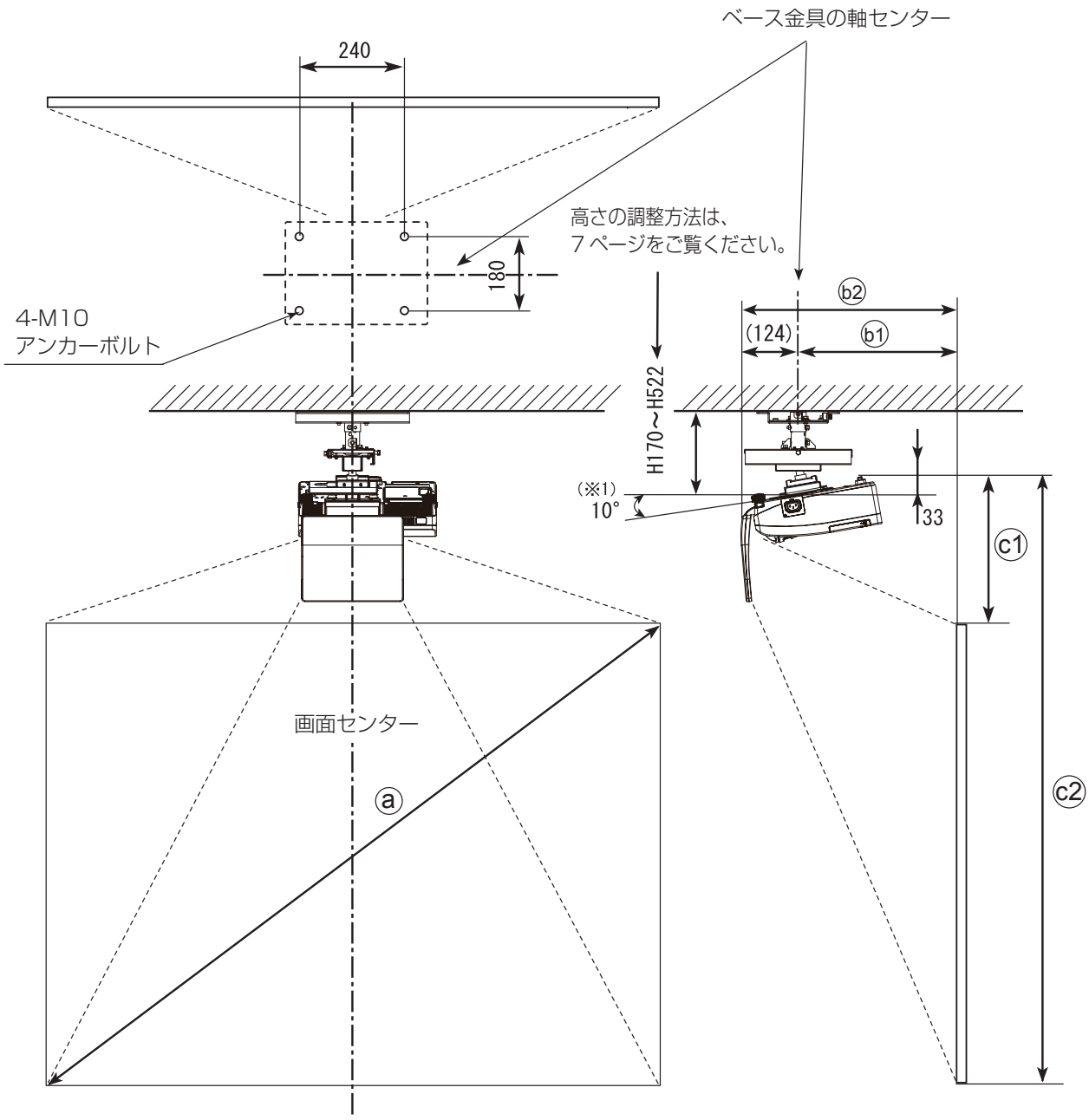
設置する天井高さに応じて以下の金具を組み合わせてください。（設置高さは、8mm 間隔で調整できます。）

	天井からセット底面までの寸法 (mm)	天吊り用ブラケット HAS-AW100	ベース金具 HAS-203L	延長パイプ HAS-P100
低天井	170 ～ 522	○	○	―
高天井	530 ～ 1890	○	○	○

低天井 1

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター A モデル用（CP-AW100NJ用）



（※ 1）
約 10° 傾けた状態が正しい画面サイズとなります。

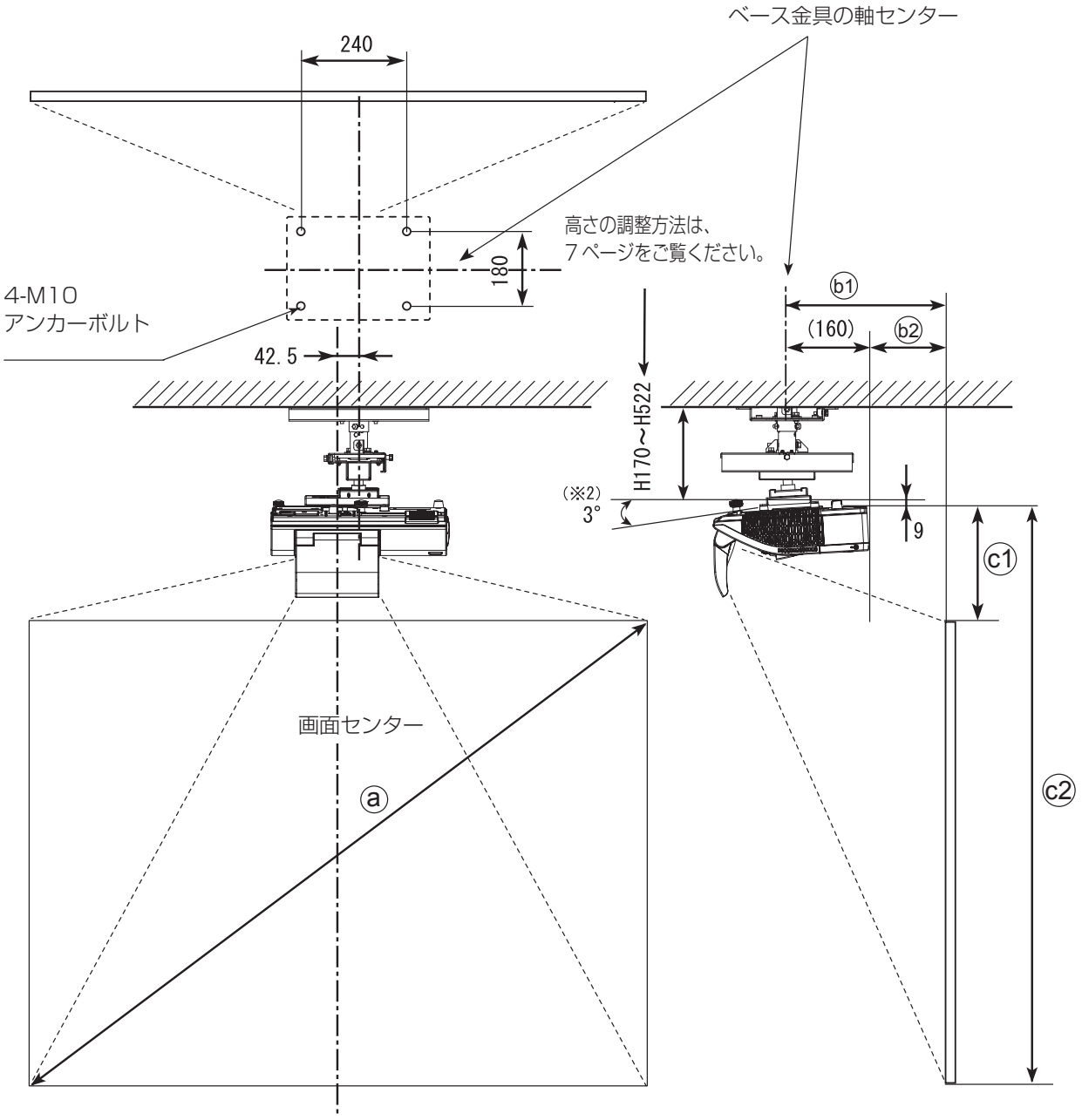
16：10 画面　　（参考値）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	468	592	316	1124
70	581	705	349	1292
80	695	819	383	1460
90	809	933	416	1627
100	922	1046	449	1795

低天井 2

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター B モデル用
（CP-AW250NJ／CP-AW251NJ／CP-A300NJ／CP-A301NJ用）



（※ 2）
約 3° 傾けた状態が正しい画面サイズとなります。

16：10 画面（フルスクリーン：1,280 × 800 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	280	120	295	1102
70	348	188	332	1274
80	416	256	369	1446
90	484	324	407	1618
100	552	392	444	1791

4：3 画面（フルスクリーン：1,024 × 768 の参考値です。）

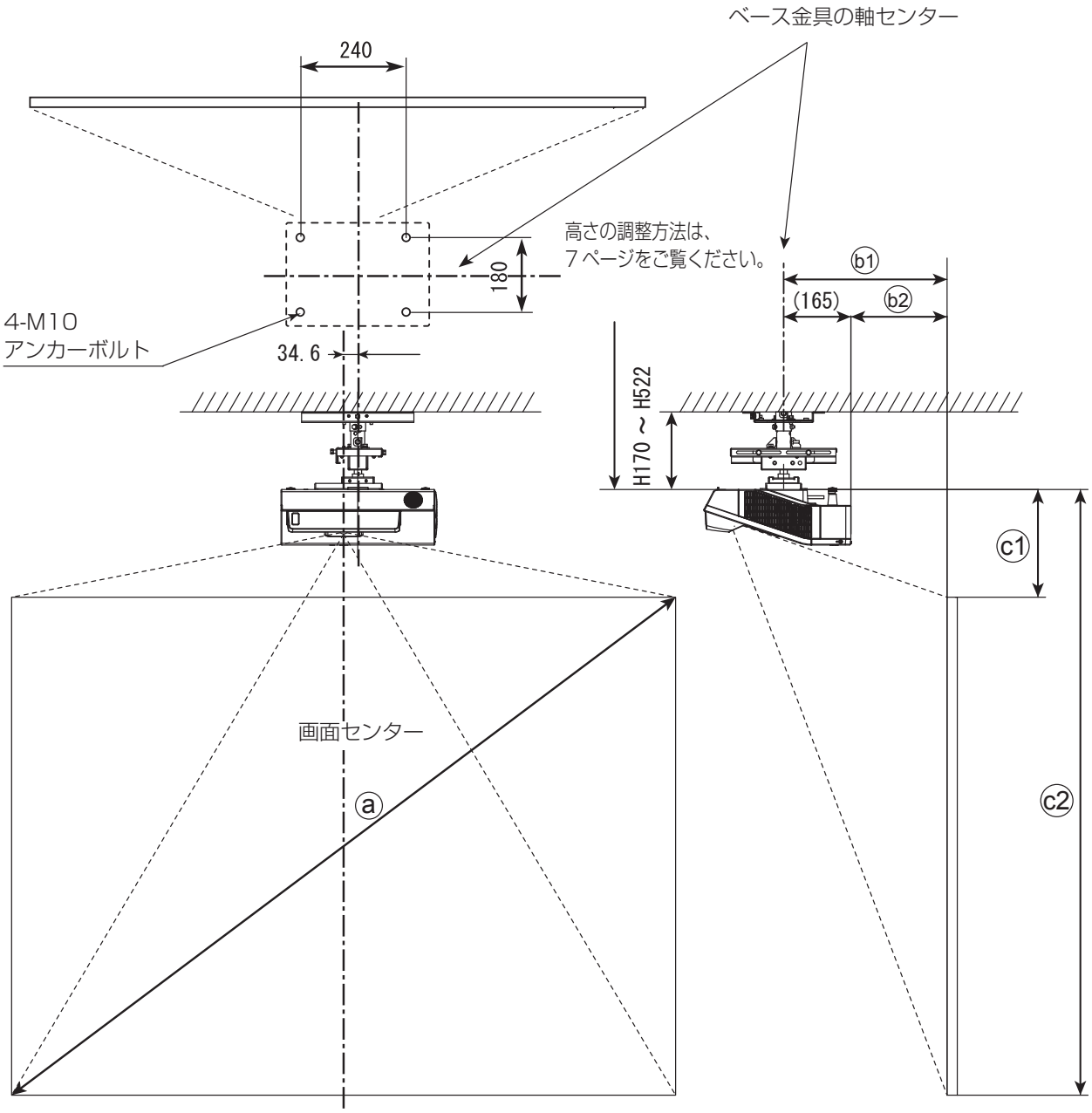
ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	256	96	281	1196
70	321	161	317	1384
80	385	225	352	1571
90	449	289	387	1759
100	513	353	423	1947

【お知らせ】投写距離ⓑ1、ⓑ2は製品により、±8%程度の誤差が生じる場合があります。

低天井 3

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター C モデル用
（CP-AX3503J／CP-AW3003J／CP-TW3003J用）



16：10 画面（フルスクリーン：1,280 × 800 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	291	126	307	1115
70	361	197	346	1288
80	433	268	385	1462
90	505	339	425	1637
100	575	411	462	1809

4：3 画面（フルスクリーン：1,024 × 768 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	317	102	217	1132
70	384	169	240	1307
80	450	236	264	1483
90	517	302	287	1659
100	584	369	310	1834

【お知らせ】投写距離ⓑ1、ⓑ2は製品により、±3%程度の誤差が生じる場合があります。

低天井

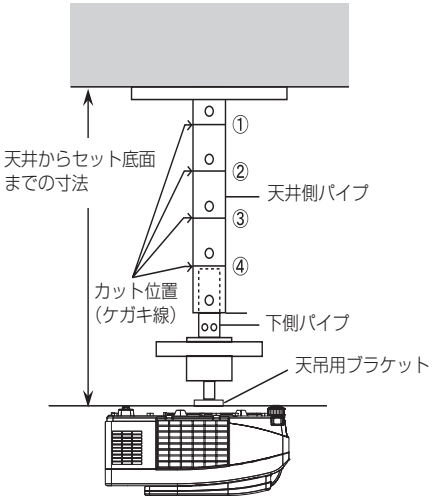
※以下、CP-AW100N モデルを例に説明しています。その他のモデルにおいても手順は同じです。

2. ベース金具のカット位置

設置高さによってベース金具の天井側および下側のパイプをカットする必要があります。
取付作業の前にベース金具の天井側パイプと下側パイプを接合しているネジ (2 ヶ所) を外し、分割してパイプをカットしてください。

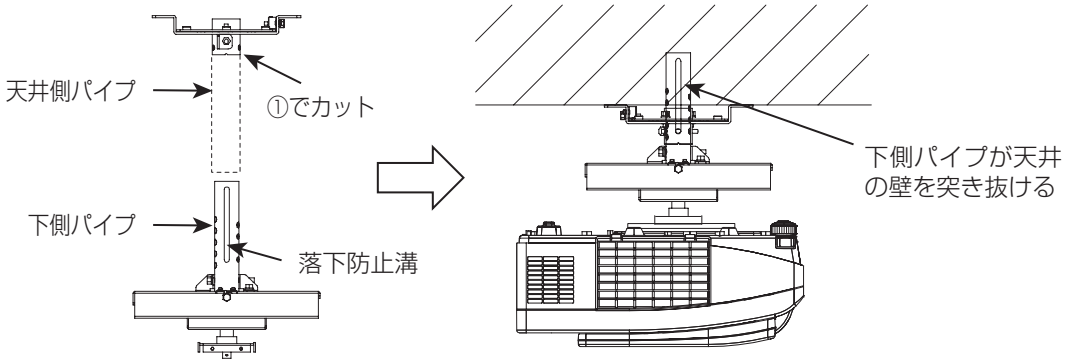
天井からセット底面までの寸法（mm）（※ 1）	天井側パイプのカット位置	下側パイプのカット
170 ～ 234	①	カット要
242 ～ 306	②	カット不要
314 ～ 378	③	
386 ～ 450	④	
458 ～ 522	カット不要	

（※ 1）設置高さは、8mm 間隔で調整できます。

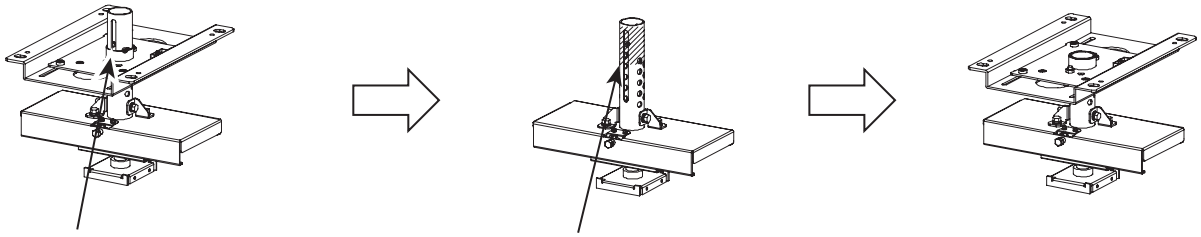


3. 下側パイプのカット作業

ベース金具の天井側のパイプを①の位置でカットした場合、下側のパイプが天井の壁を突き抜ける状態になります。



下図の要領で下側パイプをカットしてください。

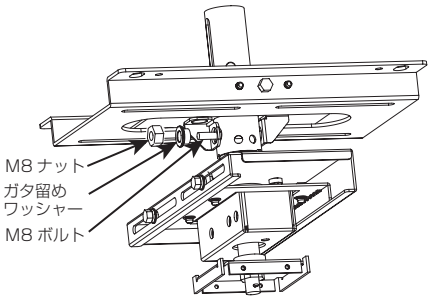


①設置予定の高さまで下側パイプを挿入し、天井側パイプの端に合わせてケカギ線を入れます。このとき、M8ボルトとガタ留めワッシャーを外して下側パイプを挿入してください。

(注)天井側パイプを②の位置でカットした場合にもM8ボルトとガタ留めワッシャーを外してください。

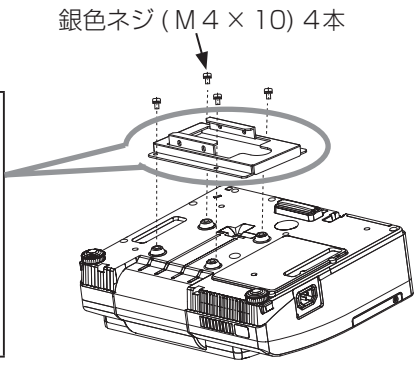
②ケカギ線でカットします。

③画面の高さの微調整で、更にカットが必要な場合は、任意にカットしてください。



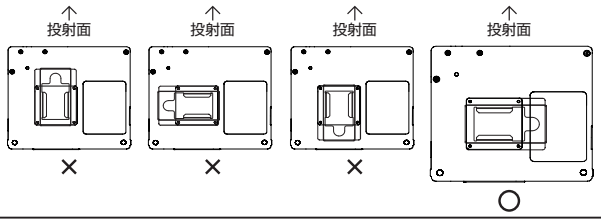
4. 取付け方法

① 液晶プロジェクターに、天吊り用ブラケット(HAS-AW100)を、
同梱の銀色ネジ(M4×10) 4本で、しっかりと締め付けます。

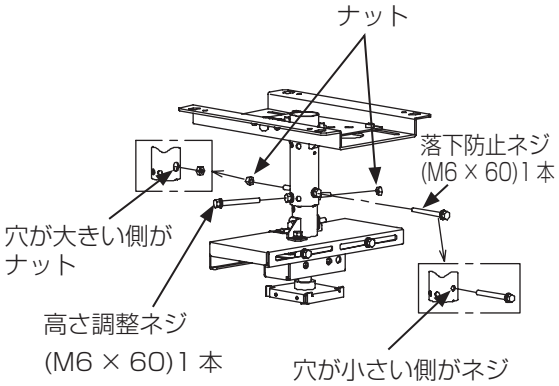


⚠ 注意

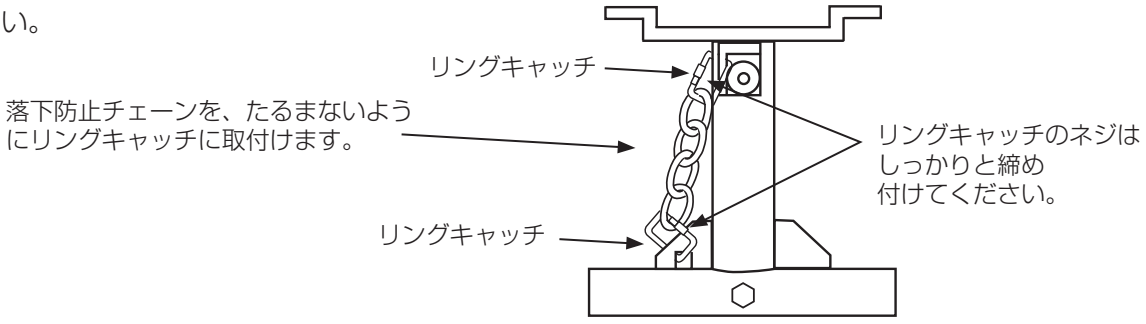
ブラケットの取り付ける向きにご注意ください。



② パイプカットの際に分割したベース金具を再度結合させます。
天井側パイプに下側パイプを挿入し、ネジ穴を合わせます。
次に分割時に取外した高さ調整ネジ及び落下防止ネジ(M6×60)
をナットでしっかりと締め付けます。（2ヶ所）
（下側のパイプをカットした場合は、落下防止ネジを通す穴が
無くなりますので、落下防止ネジは取付け不要です。）



③ 落下防止チェーンを取付けます。
この作業は、ベース金具の下側パイプをカットした場合のみ
行ってください。



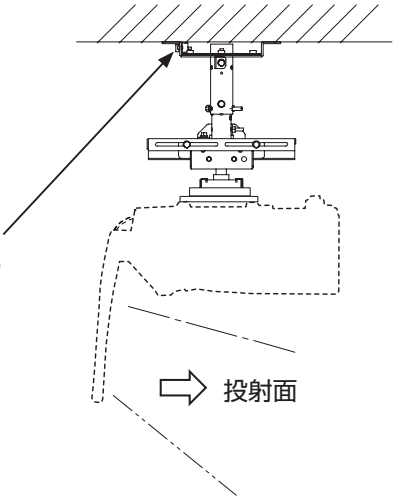
⚠ 注意

■設置後、高さ調整をする前に、必ず落下防止チェーンを取付けてください。
■落下防止チェーンは、正しく取付けてください。
(下側のパイプをカットした場合、パイプの落下防止溝が切断され、落下防止ネジも
取付かないため、高さ調整ネジを外すと下側のパイプが落下します。)

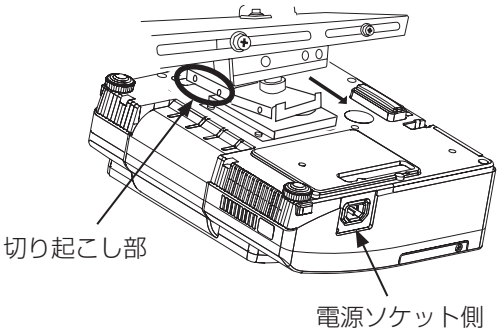
■設置不備、取扱不備による事故、損傷に付いては、弊社は一切の責任を負いかねます
ので予めご了承ください。

低天井

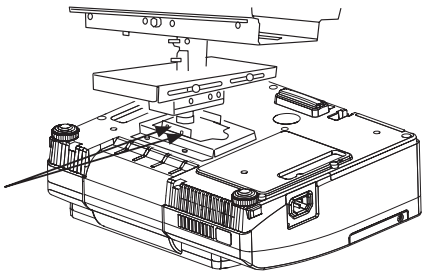
④ 結合させたベース金具を天井に取付けます。
１ヶ所当たりの引き抜き強度が392N以上になるように、取付け場所、ネジを選定し、取付けてください。
天井側の金具に付いている六角ボルト(左右位置調整用)が投射面に対し、手前になるように取付けます。



⑤ 液晶プロジェクターを、ベース金具に取付けます。
天吊り用ブラケットの切り起こし部を、ベース金具の下部に液晶プロジェクターの吸気側から斜め横方向へスライドさせながら引っ掛けます。
※液晶プロジェクター Bモデル/Cモデルは電源ソケットが無い側から斜め横方向へスライドさせます。



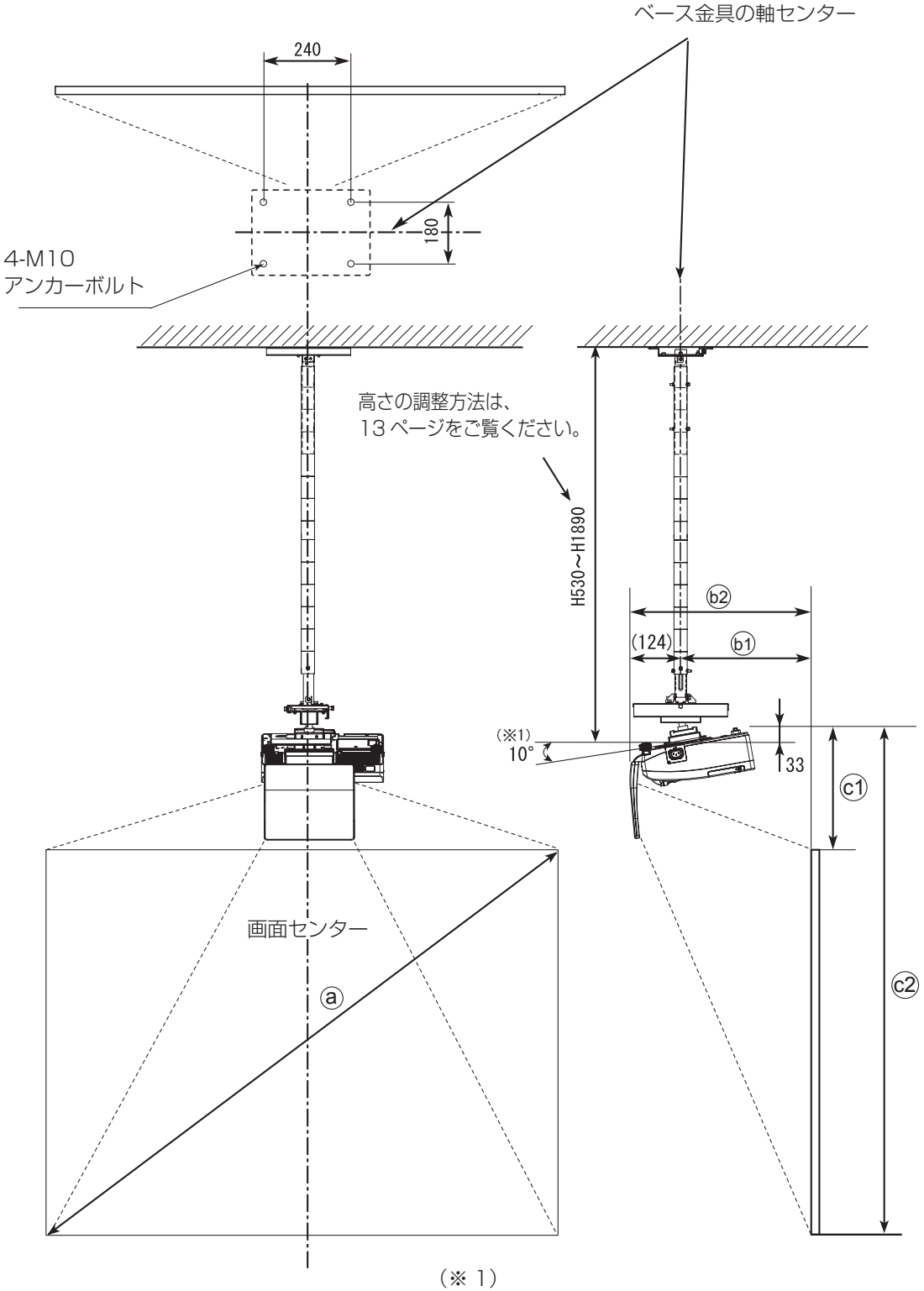
⑥ ベース金具の切り起こし部を、同梱の銀色ネジ(M4×12) 4本で、しっかりと締め付けます。(前後面 各2ケ所)



高天井 1

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター A モデル用



（※ 1）
約 10° 傾けた状態が正しい画面サイズとなります。

16：10 画面

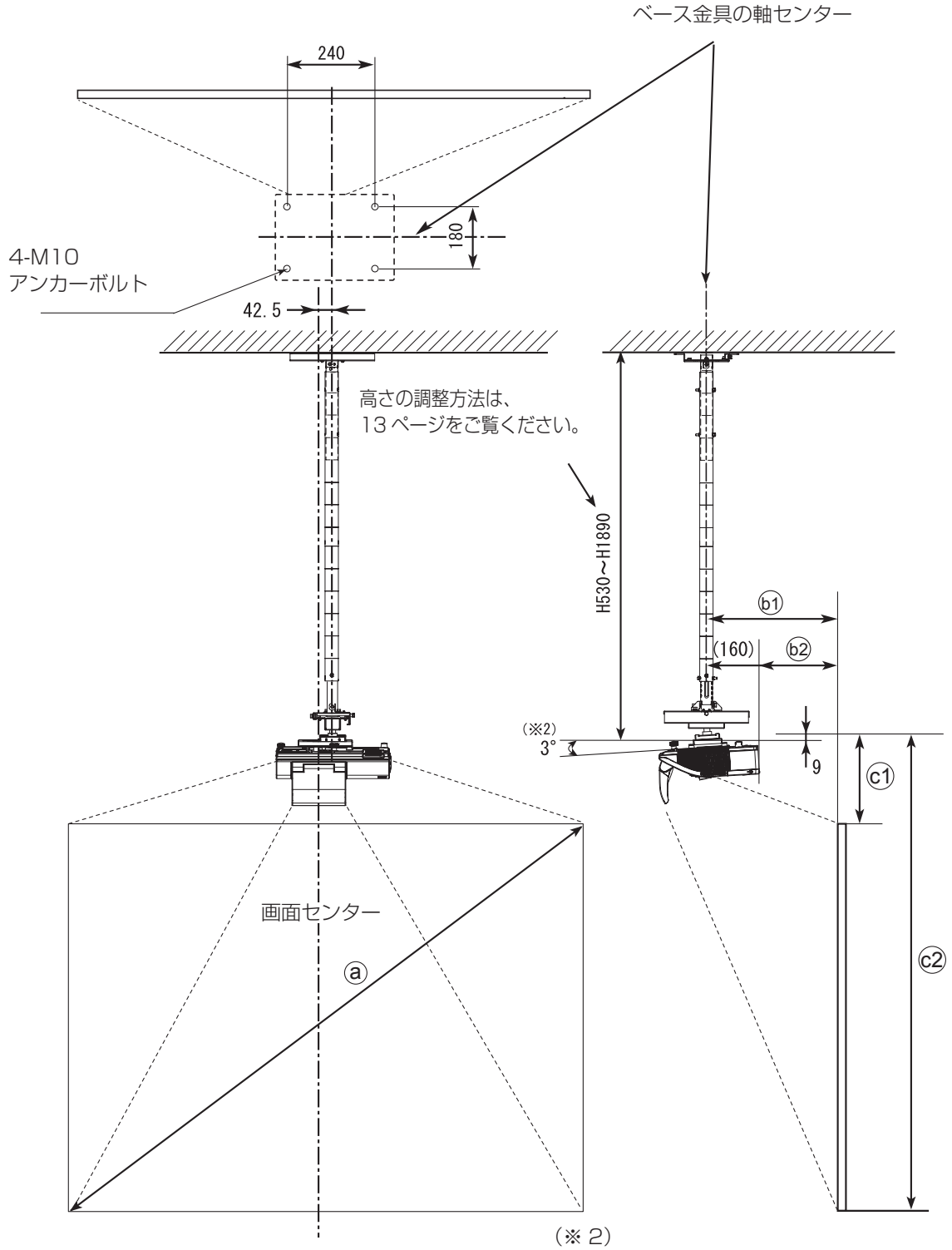
（参考値）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	468	592	316	1124
70	581	705	349	1292
80	695	819	383	1460
90	809	933	416	1627
100	922	1046	449	1795

高天井 2

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター B モデル用



（※ 2）
約 3° 傾けた状態が正しい画面サイズとなります。

16：10 画面（フルスクリーン：1,280 × 800 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	280	120	295	1102
70	348	188	332	1274
80	416	256	369	1446
90	484	324	407	1618
100	552	392	444	1791

4：3 画面（フルスクリーン：1,024 × 768 の参考値です。）

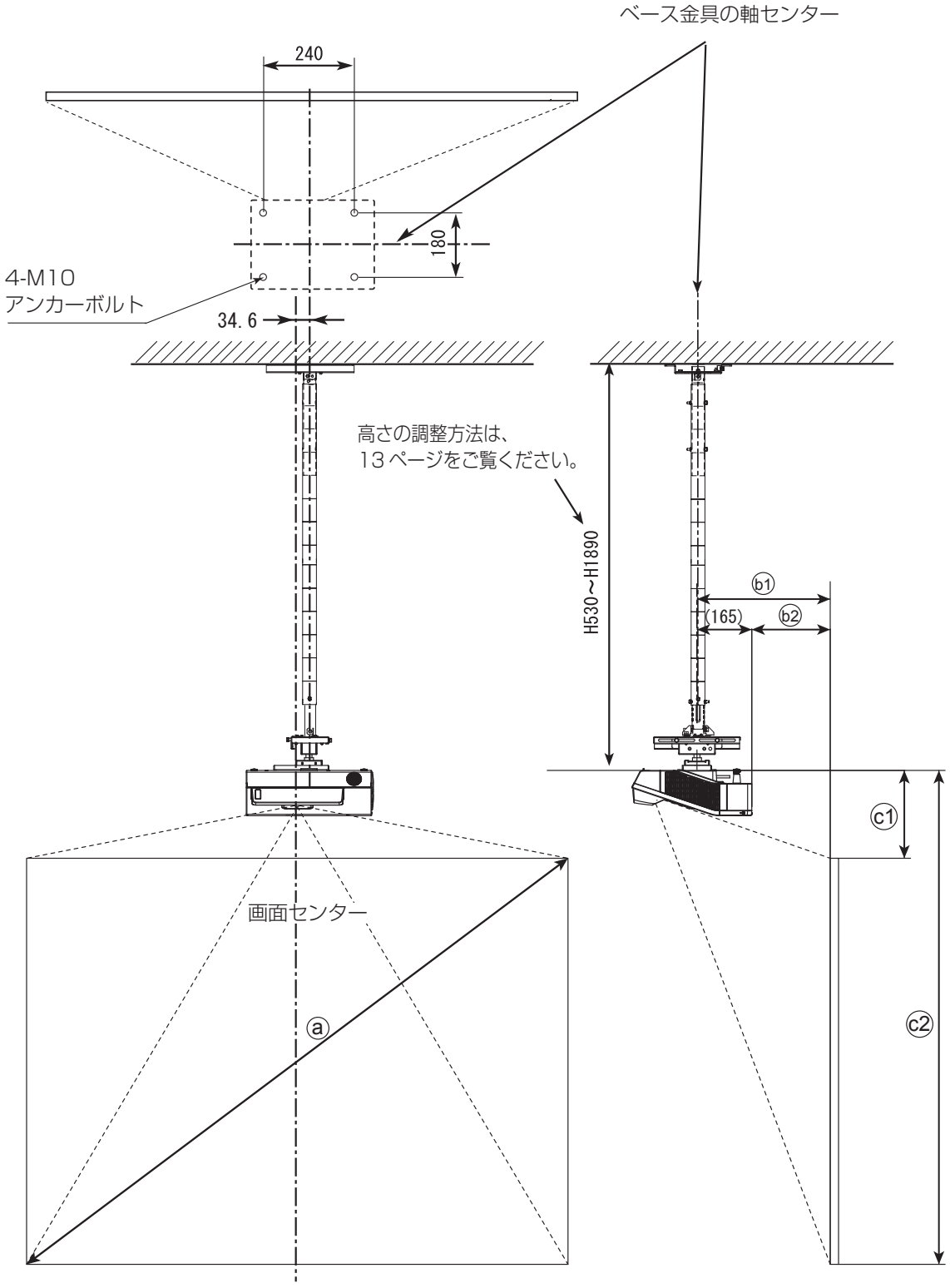
ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ（型）	mm	mm	mm	mm
60	256	96	281	1196
70	321	161	317	1384
80	385	225	352	1571
90	449	289	387	1759
100	513	353	423	1947

【お知らせ】投写距離ⓑ1、ⓑ2は製品により、±8%程度の誤差が生じる場合があります。

高天井 3

※最終ページに記載の、モデル別
対象機種をご確認願います。

1. 取付け寸法図（単位 mm）：液晶プロジェクター C モデル用



16：10 画面（フルスクリーン：1,280 × 800 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ (型)	mm	mm	mm	mm
60	341	126	307	1115
70	411	197	346	1288
80	483	268	385	1462
90	555	339	425	1637
100	625	411	462	1809

4：3 画面（フルスクリーン：1,024 × 768 の参考値です。）

ⓐ	ⓑ1	ⓑ2	ⓒ1	ⓒ2
インチ (型)	mm	mm	mm	mm
60	317	102	217	1132
70	384	169	240	1307
80	450	236	264	1483
90	517	302	287	1659
100	584	369	310	1834

【お知らせ】投写距離ⓑ1、ⓑ2は製品により、±3%程度の誤差が生じる場合があります。

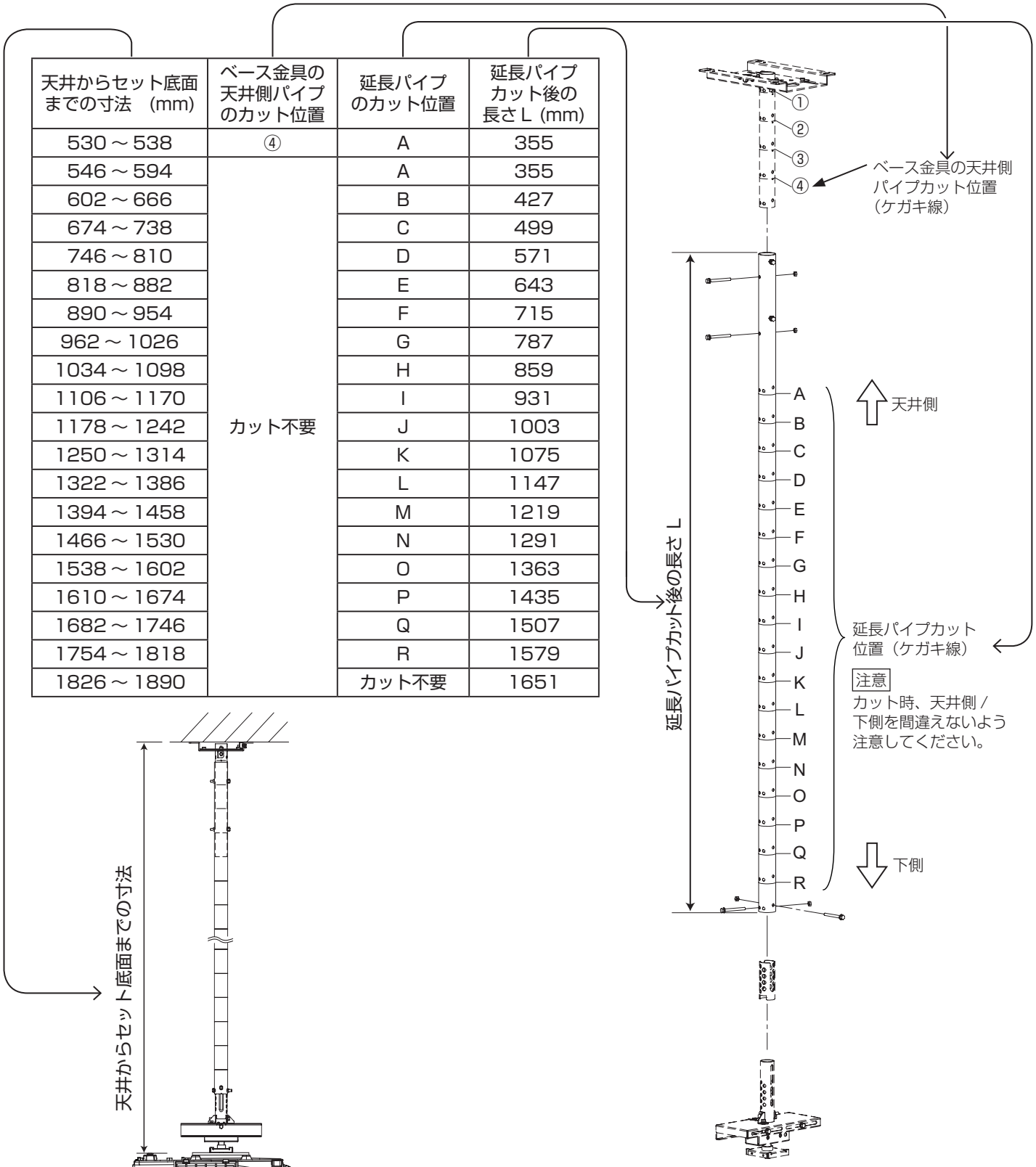
高天井

※以下、CP-AW100N モデルを例に説明しています。その他のモデルにおいても手順は同じです。

2. ベース金具および延長パイプのカット位置

設置高さによって、ベース金具の天井側パイプおよび延長パイプをカットする必要があります。
取付作業前に下表を参照してカットしてください。
ベース金具は、天井側パイプと下側パイプを結合しているネジ (2 ヵ所) を外し、分割した後、天井側パイプのみカットしてください。

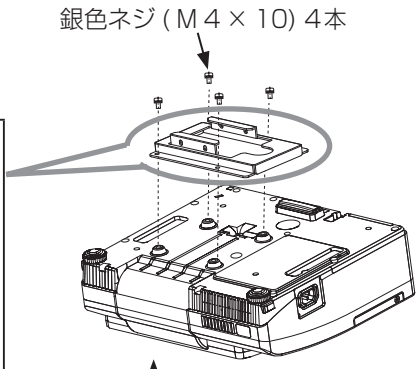
天井からセット底面までの寸法 (mm)	ベース金具の天井側パイプのカット位置	延長パイプのカット位置	延長パイプカット後の長さ L (mm)
530 ～ 538	④	A	355
546 ～ 594	カット不要	A	355
602 ～ 666		B	427
674 ～ 738		C	499
746 ～ 810		D	571
818 ～ 882		E	643
890 ～ 954		F	715
962 ～ 1026		G	787
1034 ～ 1098		H	859
1106 ～ 1170		I	931
1178 ～ 1242		J	1003
1250 ～ 1314		K	1075
1322 ～ 1386		L	1147
1394 ～ 1458		M	1219
1466 ～ 1530		N	1291
1538 ～ 1602		O	1363
1610 ～ 1674		P	1435
1682 ～ 1746		Q	1507
1754 ～ 1818		R	1579
1826 ～ 1890		カット不要	1651



(単位 mm)

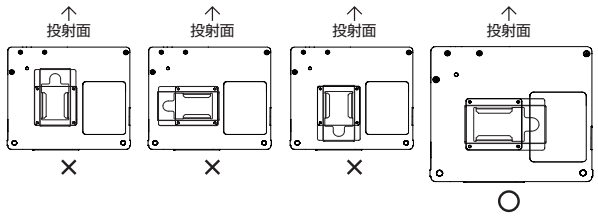
3. 取付け方法

① 液晶プロジェクターに、天吊り用ブラケット(HAS-AW100)を、同梱の銀色ネジ(M4×10) 4本で、しっかりと締め付けます。

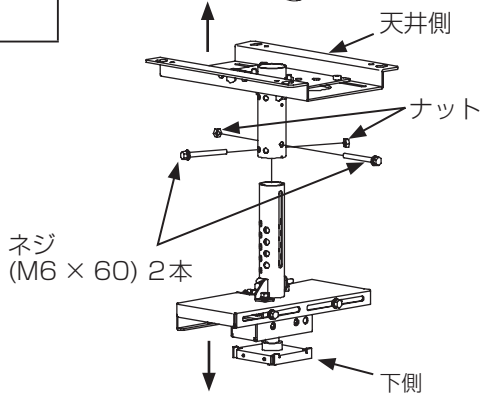


ブラケットの取り付ける向きにご注意ください。

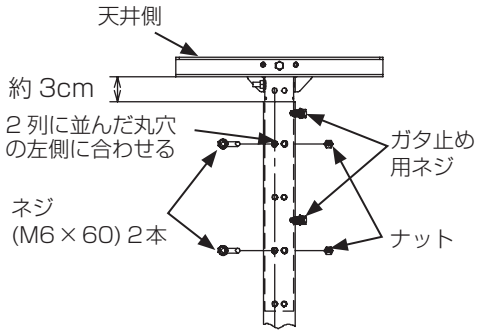
⚠ 注意



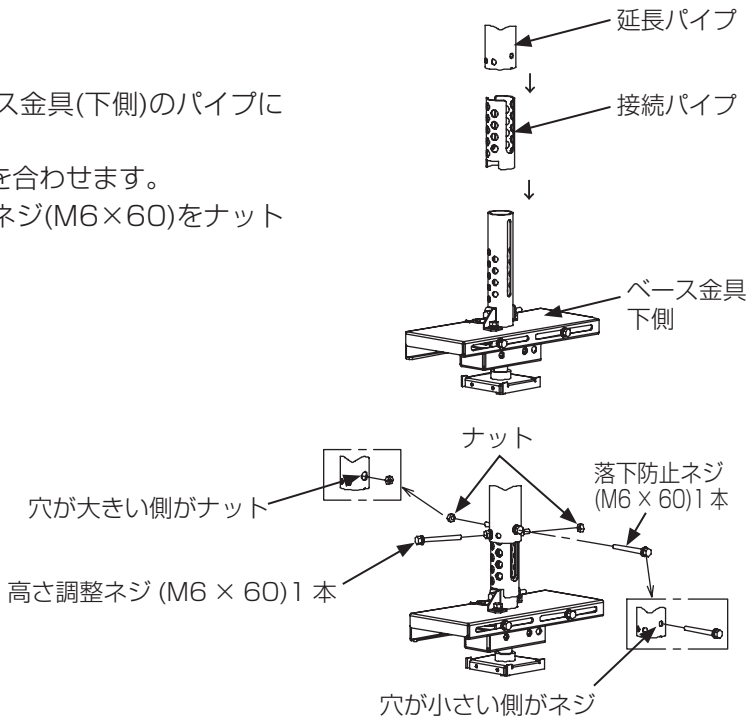
② ベース金具を天井側と下側に分割します。
天井側パイプと下側パイプを結合させているネジ(M6×60)とナット2ヵ所を外し、分割します。



③ ベース金具の天井側と延長パイプを結合します。
ベース金具の天井側パイプを延長パイプに挿入し、延長パイプに同梱のネジ(M6×60)2本とナットでしっかりと締付けます。
次に延長パイプの側面に付いているネジ2本(ガタ止め用)をしっかりと締付けます。

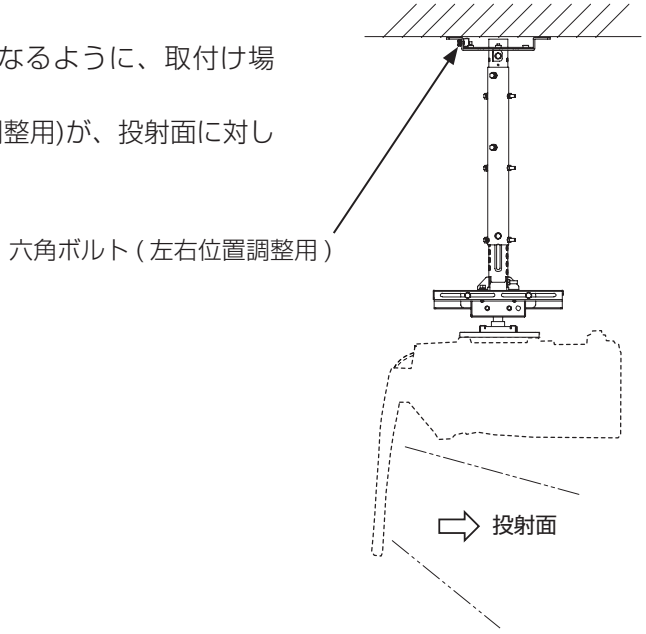


④ ベース金具の下側と延長パイプを結合します。
最初に延長パイプに同梱の接続パイプをベース金具(下側)のパイプに装着します。上下の向きに注意してください。
次にその上から延長パイプを装着し、ネジ穴を合わせます。
最後に②で外した高さ調整ネジ及び落下防止ネジ(M6×60)をナットでしっかりと締付けます。(2ヵ所)

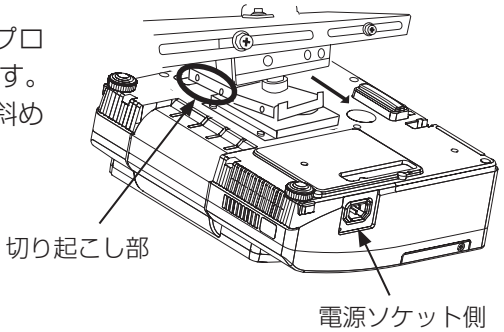


高天井

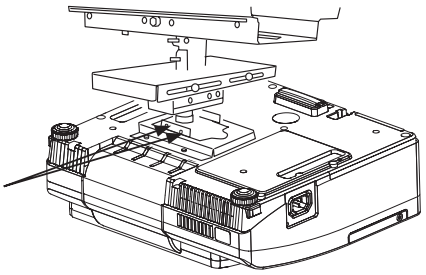
⑤ 結合させたベース金具を天井に取付けます。
1ケ所当たりの引き抜き強度が 392N 以上になるように、取付け場所、ネジを選定し、取付けてください。
天井側の金具に付いている六角ボルト(左右位置調整用)が、投射面に対し手前になるよう取付けます。



⑥ 液晶プロジェクターを、ベース金具に取付けます。
天吊り用ブラケットの切り起こし部を、ベース金具の下部に液晶プロジェクターの吸気側から斜め横方向へスライドさせながら引っ掛けます。
※液晶プロジェクター Bモデル/Cモデルは電源ソケットが無い側から斜め横方向へスライドさせます。



⑦ ベース金具の切り起こし部を、同梱の銀色ネジ(M4×12) 4本で、しっかりと締め付けます。(前後面　各2ケ所)



⚠ 注意

■設置不備、取扱不備による事故、損傷に付いては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

調整の注意点

●本機種の推奨投写サイズは 60 ～ 100 インチでご使用ください。
●ロール式スクリーンなど表面がたわんだスクリーンは投写画面におおきな歪みが生じるため使用できません。ボード式など表面がフラットなスクリーンをご使用ください。
●プロジェクターとスクリーンの位置関係によって画面歪が発生しますので、移動して使う用途ではセッティングに時間がかかります。セッティングの時間を充分考慮してご使用ください。
●フォーカス調整すると画面上部のサイズが変わります。はじめにフォーカスを調整してから画面位置・角度を調整してください。
●調整をはじめる前にデジタルズームが最大値であることを確認してください。
●調整をはじめる前にキーストーンが 0 であることを確認してください。
●ランプが点灯してから性能が安定するまでの 30 分程度、または周囲環境が変わった場合に投写位置やフォーカスが若干変動する可能性があります。フォーカスが変動した場合は必要に応じて再調整してください。

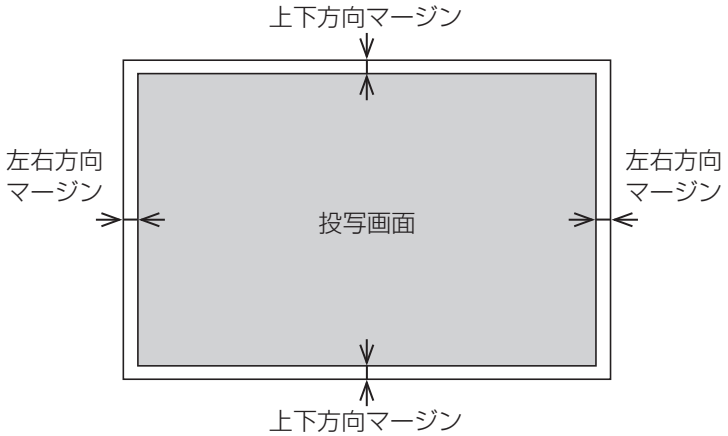
天吊り状態で固定設置をおこなう場合は、以下の手順で行うことを推奨します。

お知らせ

・日立指定の天吊金具を使用してください。
・投写位置が個体により若干異なるため、スクリーンと天吊り金具を正確に設置しても、天吊り金具でプロジェクター設置位置の微調整が必要になります。
・光学ズーム機能がないので、天吊り金具で投写距離の調整が必要です。
・フォーカス調整時に投写画面のアスペクト比や画面サイズが変化します。
・ランプが点灯してから性能が安定するまでフォーカスや投写位置が若干変化することがあります。
・温度・湿度等の周囲環境が変わった場合に画面サイズや位置が変動することがあります。
・設置後しばらくすると（1 週間程度）投写位置が変動することがあります。

1.・天吊り金具に取り付け後、スクリーンサイズに合わせてフォーカスを粗調整してください。
　・フォーカス調整後、30 分以上ヒートランを行ってください。
2.・設置後の変動を考慮して、使用するスクリーンのサイズに対して画面サイズを小さく設置してください。
　・下表の値を参考にして上下 / 左右方向にマージンを確保してください。
　・画面歪も考慮して、各辺のいずれの個所においてもマージンを確保してください。
3.・投写サイズ / 位置決定後にフォーカスが変化している場合は、再度フォーカス調整を行ってください。
　・フォーカス調整の結果、投写画面マージンが不足した場合は (2) の作業を再度行ってください。

スクリーンサイズ インチ（型）	上下方向 マージン [mm]	左右方向 マージン [mm]
60	20	25
80	25	30
100	30	40



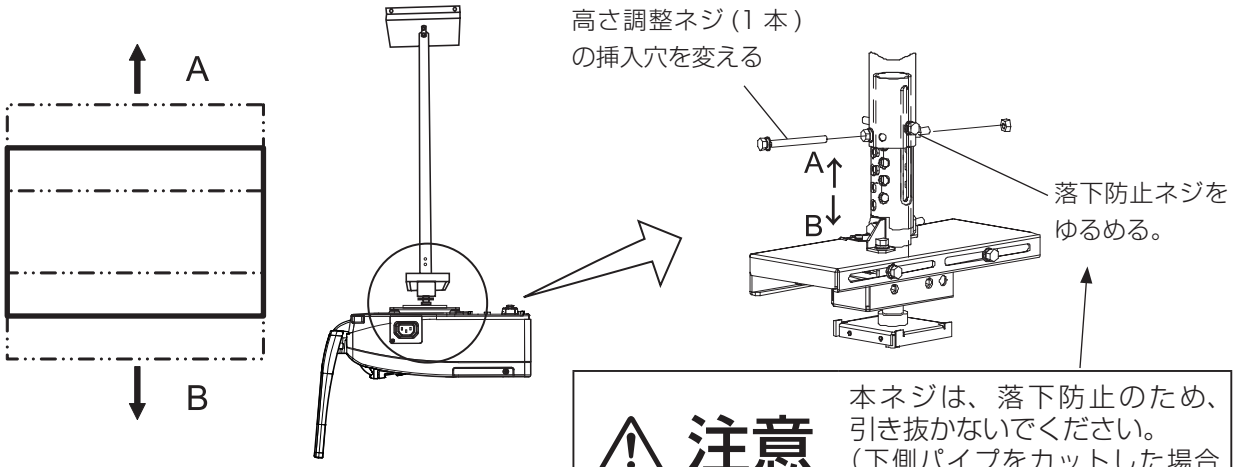
画面の調整方法

※以下、CP-AW100N モデルを例に説明しています。その他のモデルにおいても手順は同じです。
（スクリーン投写時の画面の調整順序は、19 ～ 21 ページを参照ください。）

> **⚠ 注意**　ベース金具の下側パイプをカットした場合には、調整前に必ず落下防止チェーンを取り付けてください。

1. 高さの調整

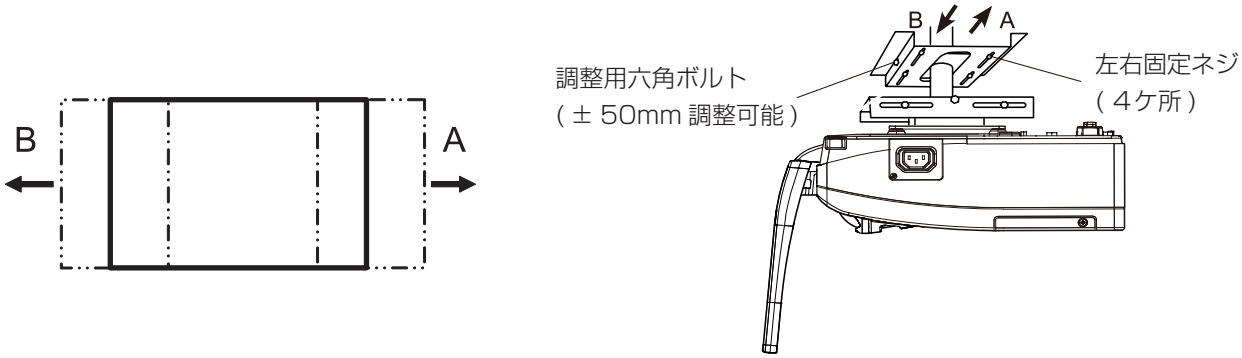
ベース金具 (下部) のパイプを結合させている落下防止ネジ (1 本) をゆるめ、高さ調整ネジ (1 本) の挿入穴を変えることにより調整します。調整後、再度ネジを締付けます。



> **⚠ 注意**　本ネジは、落下防止のため、引き抜かないでください。（下側パイプをカットした場合は、本ネジはついていません）

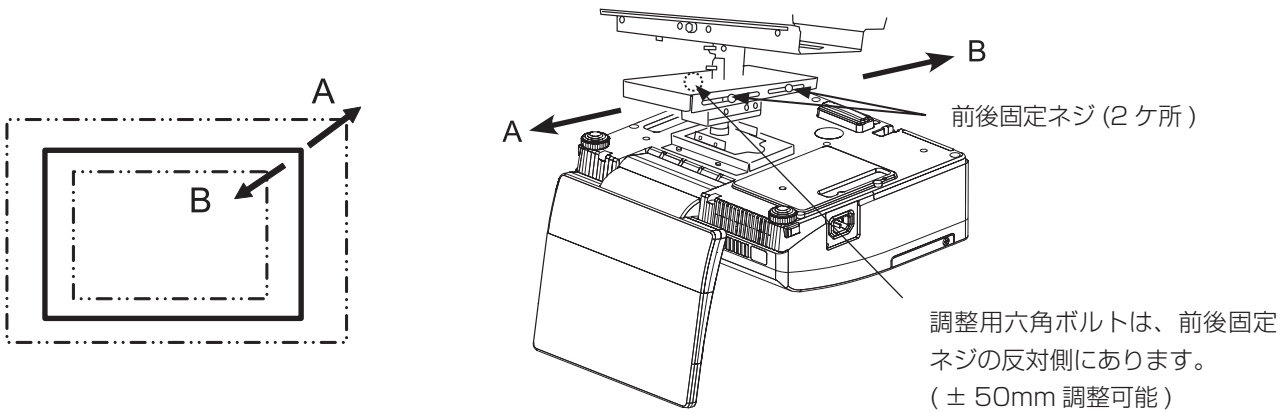
2. 左右位置の調整

ベース金具（HAS-203L）の左右固定ネジ（4 ケ所）を緩め、調整用六角ボルトを回して左右位置を調整後、緩めた固定ネジを締付けます。



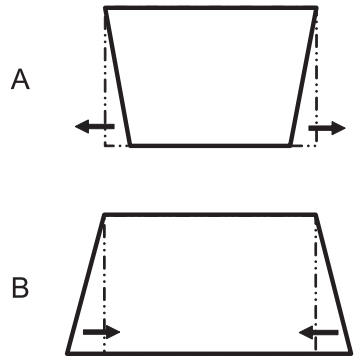
3. 大きさの調整

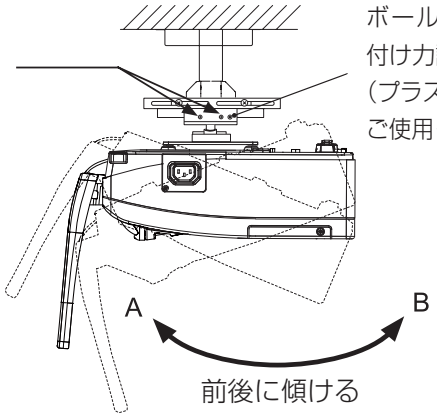
ベース金具（HAS-203L）の前後固定ネジ（2 ケ所）を緩め、調整用六角ボルトを回して前後位置を調整後、緩めた固定ネジを締付けます。



4. 上下変形の調整

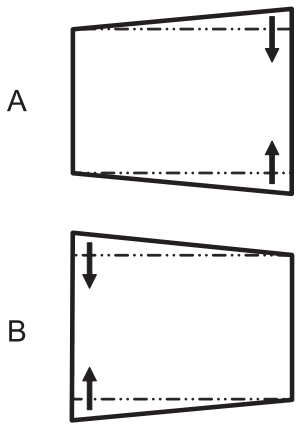
ベース金具（HAS-203L）のボールジョイント締付け力調整ネジおよび固定ネジを緩め、液晶プロジェクターを前後方向に傾けて調整後、緩めたネジを締付けます。

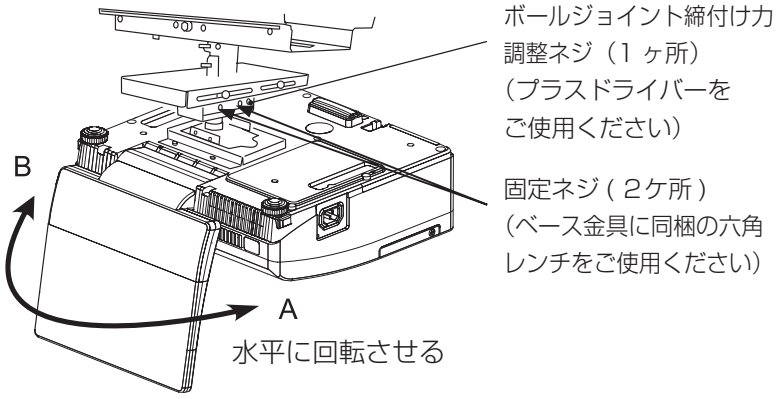




5. 左右変形の調整

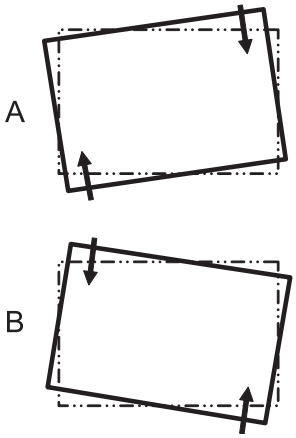
ベース金具（HAS-203L）のボールジョイント締付け力調整ネジおよび固定ネジを緩め、液晶プロジェクターを水平方向に回転させて調整後、緩めたネジを締付けます。

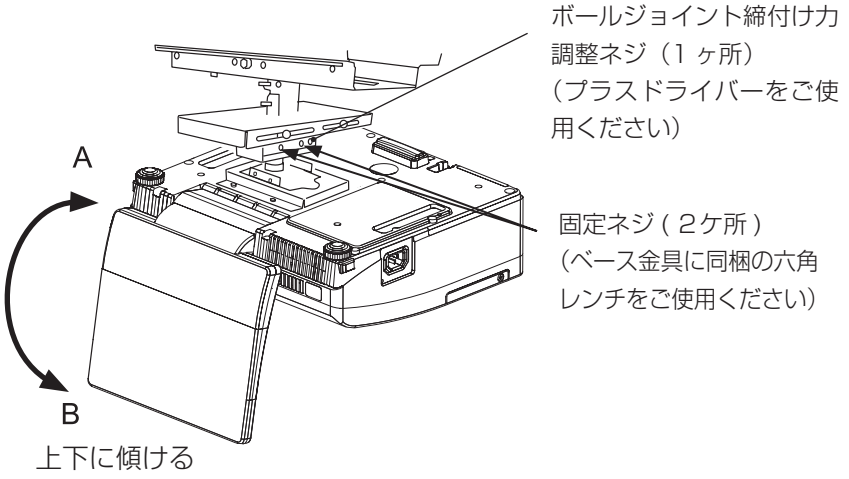




6. 水平の調整

ベース金具（HAS-203L）のボールジョイント締付け力調整ネジおよび固定ネジを緩め、液晶プロジェクターを上下方向に傾けて調整後、緩めたネジを締付けます。



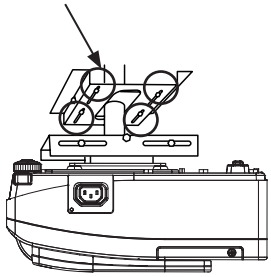


スクリーン投写時の画面の調整順序

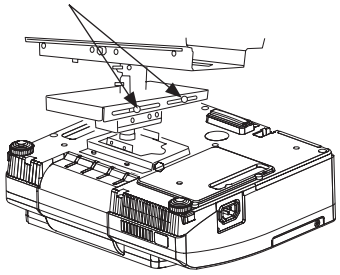
> **⚠ 注意**　ベース金具の下側パイプをカットした場合には、調整前に必ず落下防止チェーンを取り付けてください。

1. ベース金具のネジを適切な位置に締め付けます。

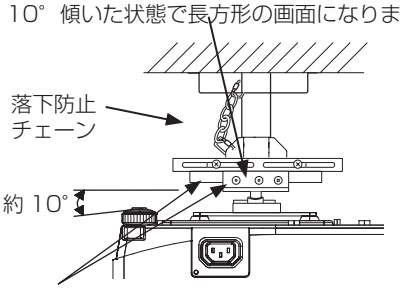
左右調整固定ネジ（4ヶ所）を可動範囲の中央付近で締め付けてください。



前後調整固定ネジ（2ヶ所）を可動範囲の中央付近で締め付けてください。



映像を投写し、画面がほぼ長方形になるようにして、ボールジョイント調整ネジ（1ヶ所）を締め付けてください。
（約 10° 傾いた状態で長方形の画面になります。）

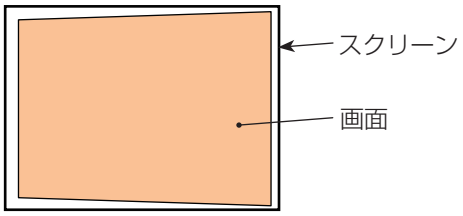


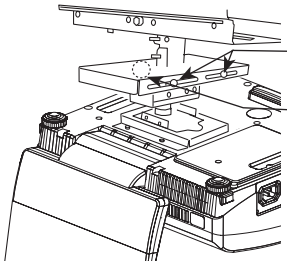
ボールジョイント固定ネジ（2ヶ所）は緩めてください。
（台形の調整完了後に締め付けます。）

2. 映像を投写し、液晶プロジェクターの画面設定およびフォーカス調整をします。

・デジタルズームを最大値、キーストン値を 0 に設定してください。
・フォーカス調整をしてください。
※操作方法は、液晶プロジェクターの取説を参照ください。

3. 画面サイズをスクリーンより小さくします。





①前後調整固定ネジを緩めます。（2ヶ所）

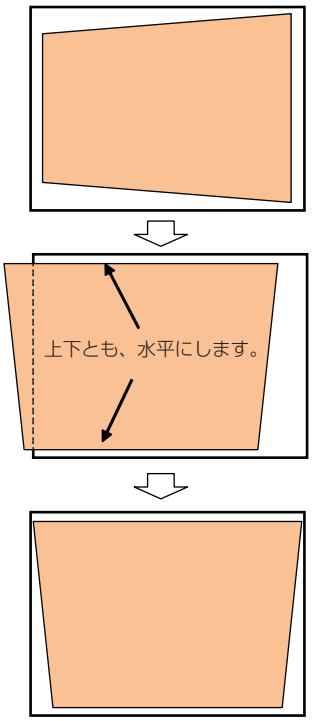
②前後調整六角ボルトを回転させ、画面サイズをスクリーンより小さくします。
（ボルトは反対側にあります。）

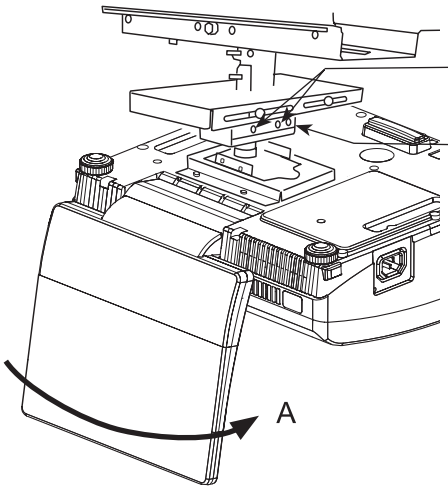
③前後調整固定ネジを締め付けます。

4. 画面の上下端を水平にし、スクリーン中央へ移動します。

画面の左側が狭い場合

（右側が狭い場合は、逆の操作をします。）





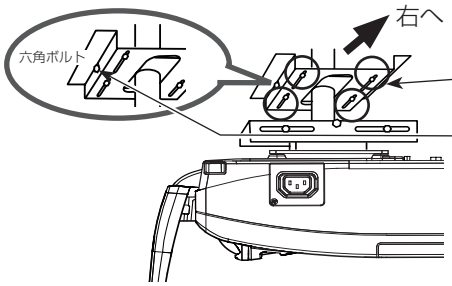
①ボールジョイント固定ネジが緩んでいることを確認してください。（2ヶ所）
（ベース金具に同梱の六角レンチをご使用ください。）

②ボールジョイント締め付け力調整ネジを緩めます。
（1ヶ所）
（プラスドライバーをご使用ください。）

※ボールジョイント締め付け力調整ネジは、緩め過ぎないように注意してください。
（液晶プロジェクターが自重で傾いてしまうため）

③液晶プロジェクターを A 方向へ回転させ、画面の上下端を水平にします。
（このとき、画面が左へ移動します。）

④ボールジョイント締め付け力調整ネジを締め付けます。



⑤左右調整固定ネジを緩めます。（4ヶ所）

⑥左右調整六角ボルトを回して、液晶プロジェクターを右へ移動させ、画面をスクリーン中央にします。

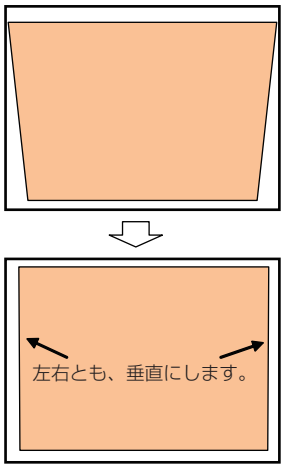
⑦左右調整固定ネジを締め付けます。

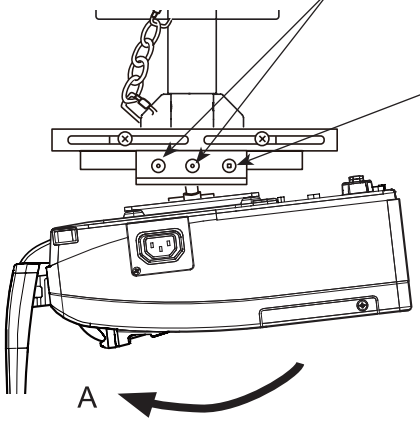
※ボールジョイント締め付け力調整ネジと左右調整固定ネジを締め付けた後、画面が多少動きますので再調整をしてください。

5. 画面の左右端を垂直にします。

画面の下側が狭い場合

（上側が狭い場合は、逆の操作をします。）





①ボールジョイント固定ネジが緩んでいることを確認してください。（2ヶ所）
（ベース金具に同梱の六角レンチをご使用ください。）

②ボールジョイント締め付け力調整ネジを緩めます。
（1 ヶ所）
（プラスドライバーをご使用ください。）

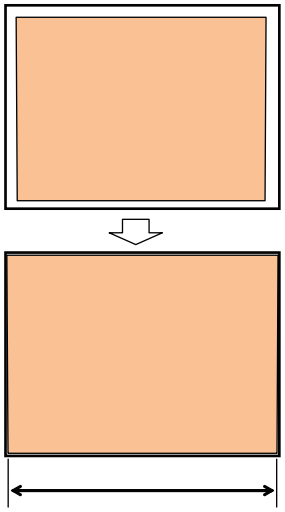
※ボールジョイント締め付け力調整ネジは、緩め過ぎないように注意してください。
（液晶プロジェクターが自重で傾いてしまうため）

③液晶プロジェクターを A 方向へ回転させ、画面の左右端を垂直にします。
（このとき、画面が下へ移動します。）

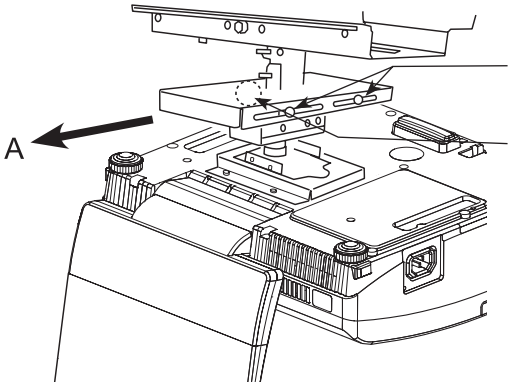
④調整後、ボールジョイント締め付け力調整ネジ（1 ヶ所）と固定ネジ（2ヶ所）を締め付けます。

※ボールジョイント調整ネジと固定ネジを締め付けた後、画面が多少動きますので再調整をしてください。

6. 画面の横幅をスクリーンに合わせます。



画面の横幅をスクリーンに合わせます。



①前後調整固定ネジを緩めます。（2ヶ所）

②前後調整六角ボルトを回転し、液晶プロジェクターを A 方向へ移動させ、画面の横幅をスクリーンに合わせます。
（ボルトは反対側にあります。）

③前後調整固定ネジを締め付けます。

※前後調整固定ネジを締め付けた後、画面が多少動きますので再調整してください。

※画面の傾きや位置ずれが生じた時は、再調整してください。

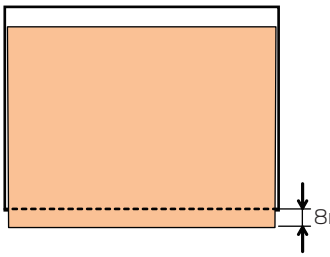
※ここまでの操作で調整完了です。
画面がスクリーン上または下にずれている場合は、引き続き 7 か 8 の調整を実施してください。

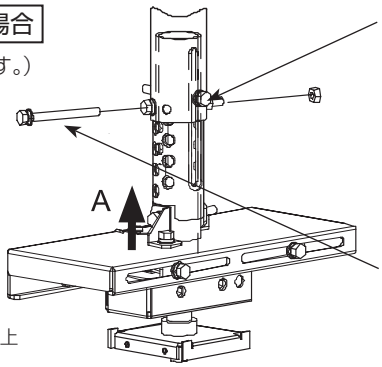
7. 6 までの調整作業を実施後、画面位置が上または下にずれている場合。（8mm 以上）

6 までの調整作業を実施後、画面のスクリーンに対するずれ量が 8mm 以上の場合は、パイプに取り付けた高さ調整ネジの位置を変更して、液晶プロジェクターの高さを調整してください。（パイプの高さ調整穴は、8mm 間隔のため。）

画面の下側へのずれ量が 8mm 以上の場合

（上側へずれている場合は、逆の操作をします。）





①落下防止ネジ（1 本）を緩めます。

⚠ 注意
①のネジは、落下防止のため、引き抜かないでください。
（下側パイプをカットした場合は、本ネジはついていません）

②高さ調整ネジ（1 本）を外し、下側のパイプを A へ移動し、挿入穴を変えて締め付けます。

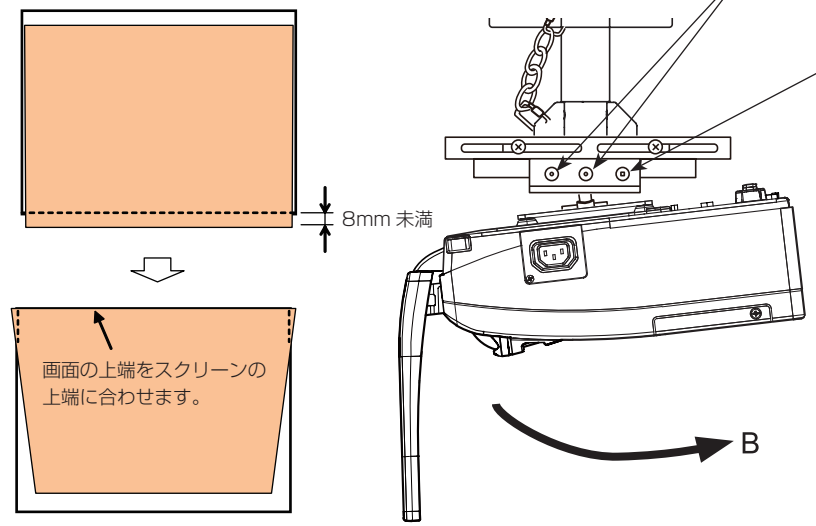
③落下防止ネジ（1 本）を締め付けます。

8. 6 または 7 までの調整作業を実施後、画面位置が上または下にずれている場合。（8mm 未満）

6 または 7 までの調整作業を実施後、画面のスクリーンに対するずれ量が 8mm 未満の場合は、キーストン補正を行います。
操作方法は、液晶プロジェクターの取説を参照ください。

画面の下側へのずれ量が 8mm 未満の場合

（上側へずれている場合は、逆の操作をします。）



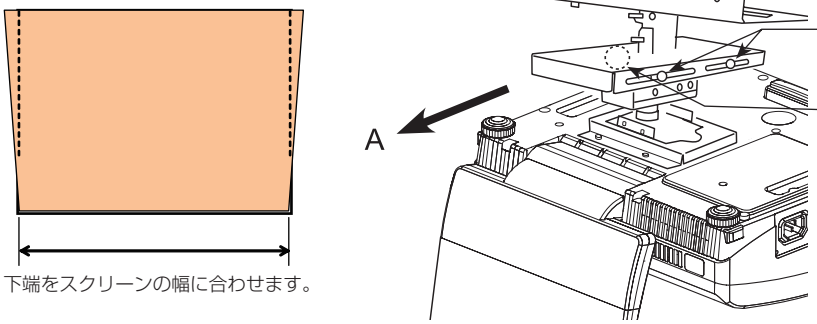
①ボールジョイント固定ネジを緩めてください。
（2ヶ所）
（ベース金具に同梱の六角レンチをご使用ください。）

②ボールジョイント締め付け力調整ネジを緩めます。
（1 ヶ所）
（プラスドライバーをご使用ください。）

※ボールジョイント締め付け力調整ネジは、緩め過ぎないように注意してください。
（液晶プロジェクターが自重で傾いてしまうため）

③液晶プロジェクターを B 方向へ回転させ、画面の上端をスクリーンの上端に合わせます。
（このとき、画面は下側が狭い台形になります。）

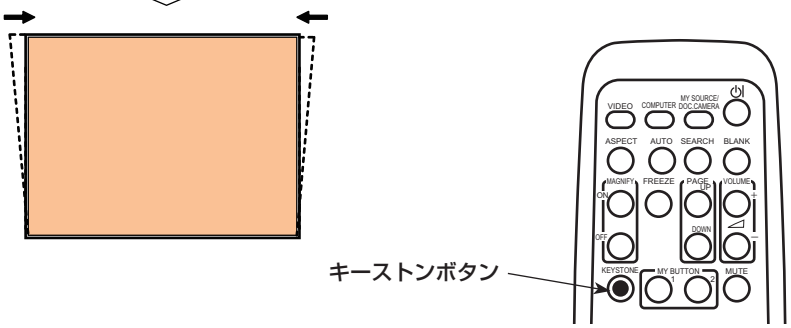
④ボールジョイント締め付け力調整ネジ（1 ヶ所）と固定ネジ（2ヶ所）を締め付けます。



⑤前後調整固定ネジを緩めます。（2ヶ所）

⑥前後調整六角ボルトを回転し、液晶プロジェクターを A 方向へ移動させ、画面の下端をスクリーンの幅に合わせます。
（ボルトは反対側にあります。）

⑦前後調整固定ネジを締め付けます。



⑧リモコンを使用し、キーストン補正値 +（プラス）方向に変更し、画面の上コーナーがスクリーンに合うように調整します。

※ボールジョイント固定ネジと調整ネジおよび前後調整固定ネジを締め付けた後、画面が多少動きますので再調整をしてください。

対象機種

取付対象機種

	形　名	スクリーンサイズ	質　量
日立液晶プロジェクター Aモデル	CP-AW100NJ	16:10	約4.8kg
日立液晶プロジェクター Bモデル	CP-AW250NJ	16:10	約3.8kg
	CP-AW251NJ		
	CP-A300NJ	4:3	
	CP-A301NJ		
日立液晶プロジェクター Cモデル	CP-AX3503J	4:3	約4.4kg
	CP-AW3003J	16:10	
	CP-TW3003J		
天吊り用ブラケット	HAS-AW100	−	約0.3kg
ベース金具	HAS-203L	−	約4.5kg
延長パイプ	HAS-P100	−	約2.8kg